

事 務 連 絡  
平成28年5月10日

各都道府県教育委員会指導事務主管課  
各指定都市教育委員会指導事務主管課  
各都道府県私立学校事務主管課 御中  
附属学校を置く各国立大学法人附属学校事務主管課  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた  
各地方公共団体株式会社立学校事務主管課

文部科学省初等中等教育局教育課程課

### 放射線に関する教職員セミナー及び出前授業実施事業について

各位におかれては、日頃から初等中等教育の充実のために御尽力いただき誠にありがとうございます。

東日本大震災での原子力災害を受け、関係法令等において、児童生徒等の放射線に関する理解を増進することが定められており、学校教育の中で、児童生徒等が放射線に関する知識を科学的に理解することが求められています。

このような状況を踏まえ、文部科学省では、児童生徒等の放射線に関する知識の習得、思考力・判断力等の育成のための環境整備を図るため、教職員等を対象としたセミナーや学校への出前授業等の事業を行います。

ついては、当該事業の教職員セミナー及び出前授業の積極的な御活用をお願いするとともに、実施を御希望の場合には、添付の申込用紙に必要事項を御記入の上、事業実施担当事務局へ申し込みいただきますようお願いいたします。

あわせて、各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課におかれては、所管の学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校をいう。以下同じ。）及び域内の市区町村教育委員会に対し、各都道府県私立学校事務主管課におかれては、所轄の学校及び学校法人に対し、各国公立大学法人附属学校事務主管課におかれては、その管下の学校に対し、各地方公共団体株式会社立学校事務主管課におかれては、その主管に係る学校に対しこのことを周知くださるようお願いいたします。

#### <本件連絡先>

文部科学省初等中等教育局教育課程課

教育課程第二係（荻野，高山）

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

TEL 03-5253-4111（内線2613）

E-mail kyoiku@mext.go.jp

#### <事業実施担当事務局>

一般社団法人エネルギー・環境理科教育推進研究所

TEL 03-6435-9005

FAX 03-6435-9265

事業HP <http://www.krshk.net/>

# 学校における放射線に関する教育の支援

平成28年度予算額 : 58百万円  
(平成27年度予算額 : 67百万円)

## 背景

- 東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故により、国民の間に放射線に対する不安や社会的混乱が生じるとともに、風評被害や被災者に対するいわれの無い偏見、差別等が発生。
- このことを受け、放射線に関する科学的な知識を普及させる要請が高まったほか、関係法令等において、国が責任を持って学校における放射線に関する教育について必要な措置を講じることが定められた。
  - ・福島復興再生特別措置法
  - ・福島復興再生基本方針
  - ・「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針
  - ・東京電力原子力事故により被災した子どもをはじめとする住民等の生活を守り支えるための被災者の生活支援等に関する施策の推進に関する法律
  - ・原子力被災者等の健康不安対策に関するアクションプラン
  - ・事故調査報告書 等
- 平成26年3月に小学生用及び中学生・高校生用の新しい放射線副読本の作成・配布を行うとともに、平成25年度より、教職員等を対象とした放射線に関する研修及び児童生徒等を対象とした出前授業を実施している。

**事故後の状況や教育現場のニーズを踏まえつつ、  
学校における放射線に関する教育を支援**

## 学校における放射線に関する教育の支援

今なお、放射線に対する不安や混乱、風評被害等など、解決しなければならない課題がある中、放射線に関する知識を科学的に理解し、科学的に考え行動することができるよう、国として、学校・地域の実情等に応じた多様な放射線に関する教育を支援するため、研修及び出前授業を実施する。

- ・教職員等を対象とした放射線に関する研修等の実施
- ・児童生徒等を対象とした放射線に関する理解を深めるための出前授業の実施



都道府県・市区町村教育委員会殿  
学校長殿

平成28年度文部科学省委託事業

## 「科学的な理解をすすめる放射線教育」事業 教職員研修会及び出前モデル授業のご案内

一般社団法人 エネルギー環境理科教育推進研究所  
代表理事 中村 日出夫

### 開催趣旨

平成23年3月11日の東日本大震災に伴って発生した東京電力福島第一原発事故により、健康や食への不安、放射線に関わる風評被害、被災地を含めた今後の日本の復興など、解決していかなければならない大きな社会問題があります。

幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校で、一人一人の子どもたちに、放射線についての理解を通して、科学的根拠に基づいて思考し、判断し、行動できる力を育てるために、文部科学省の委託を受けて「科学的な理解をすすめる放射線教育」事業を下記の内容で実施いたします。つきましては、教育課程編成上ご予約の多い日程の中とは思いますが、ご調整いただきご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 開催概要

#### 1 事業参加対象

全国国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒等、教職員及び都道府県・市区町村教育委員会、各教科・領域の教育研究会の教職員を対象とする。

#### 2 開催期間・開催日時及び場所

開催期間は、平成28年5月から平成29年3月中旬までとする。

開催日時及び場所については、教育委員会、学校、研究会等の希望に合わせて調整する。

#### 3 事業の目的及び対象・規模・時間

本事業は、放射線を科学的に理解するための教育活動を各地域で継続して行っていくことを目的として、児童生徒等、教職員に対してそれぞれ次のような出前授業と研修会をあわせて行うことを基本とする。ただし、教育委員会、学校、研究会の希望に合わせて単独の実施や保護者への講演会も調整して実施する。

なお、本事業では、出前授業を教職員研修会での重要な提案モデルとして捉えているために、名称を「出前モデル授業」としている。

出前モデル授業：児童生徒等を対象とした授業で、学級を実施基本単位とする

研修会：学校及び教育委員会、研究会等の教職員を対象とし、20名程度の人数を基準とする

#### 4 費用

開催に関わる費用のうち、資料・材料等の費用は無料とする。なお、研究会などへの参加者の会場までの交通費は各自負担とする。

#### 5 内容

13:15～14:05

14:30～16:00

### 児童生徒等対象出前モデル授業

- 出前モデル授業(45分, 50分)  
・放射線教育のモデル授業

### 教職員対象研修会

- 教職員研修会(60～90分)  
・エネルギー環境  
・放射線の性質  
・放射線の影響と防護

※上記は、出前モデル授業と研修会をあわせて実施する基本として示していますが、ご希望により、出前モデル授業のみ、教職員研修会のみでの実施も可能です。また、内容や方法、実施人数などについても実施団体のご希望により調整させていただきます。

※ご不明な点は、お電話・メールでお問い合わせください。

具体的な事業内容(出前モデル授業を基本として研修会内容を設定します)

#### 放射線入門

(主として、  
幼稚園、小学校対象)

- ①放射線って、何だろう？
  - ②放射線は、どのように使われているの？
  - ③放射線から身を守るには？
  - ④放射線を受けると、どうなるの？
  - ⑤放射線は、どうやって測るの？
- など、「小学生のための放射線副読本」をもとに、  
学年や実態等に合わせて学習内容や方法を実施校と相談し設定する

#### 放射線基礎

(主として、  
中学、高校物理基礎対  
象)

- ①放射線の基礎知識
  - ②放射線による影響
  - ③色々な放射線測定器
  - ④暮らしや産業での放射線利用
  - ⑤放射線の管理・防護
- など、「中学・高校生のための放射線副読本」をもとに、  
学年や実態等に合わせて学習内容や方法を実施校と相談し設定する

#### 放射線発展

(主として、高校対象)

- ①粒子線、電磁波としての放射線の基礎実験
  - ②エネルギーの利用と環境問題
- など、学校の実態や要望に合わせて相談し設定する

#### 実 習

(共 通)

霧箱観察、放射線量測定、距離による線量減衰、放射線の透過力などについて、児童生徒等が観察・実験を行う

## 6 エネルギー環境理科教育推進研究所について

エネルギー環境理科教育推進研究所は、全国中学校理科教育研究会顧問が中心となり、幼稚園、小学校、高等学校の理科教育研究会や全国の国公立大学や公的機関と連携して「科学的な理解をすすめる放射線教育」を全国で推進していくために設立された一般社団法人です。

「科学的な理解をすすめる放射線教育」事業に関するご質問やご相談については、下記までお問い合わせください。また、ホームページでも詳細をご覧ください。

エネルギー環境理科教育推進研究所 中村 日出夫

Tel 03(6435)9005 メールアドレス info@eneriken.net http://www.eneriken.net

宛先 エネルギー環境理科教育推進研究所 代表理事 中村 日出夫 行  
FAX 03 (6435) 9265

平成28年度文部科学省委託事業

## 「科学的な理解をすすめる放射線教育」事業 申込書

事業の実施を検討されている方は、下の各項目にご記入いただき、上記宛先まで **FAX** でお申込みください。事務局から、担当の方へメールなどでご連絡させていただき、日時、内容などについて確認・調整をさせていただきます。そのため、**メールアドレス**は必ずご記入ください。

学校名・団体名	
(ふりがな) ご担当者名(役職)	
住 所	〒
電 話 /FAX 番 号	TEL FAX
メールアドレス	@
開催希望日時	第1希望 年 月 日 ( ) ~ 第2希望 年 月 日 ( ) ~
希望内容	<input type="checkbox"/> 複合型 <input type="checkbox"/> 単独型 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 出前モデル授業 <input type="checkbox"/> 研修会 ) (ご希望内容をチェックしてください)
参加人数	名 (児童生徒の場合 年生) × 回
希望コース	<input type="checkbox"/> 放射線入門 <input type="checkbox"/> 放射線基礎 <input type="checkbox"/> 放射線発展 <input type="checkbox"/> その他 (ご希望コースをチェックしてください)
実施場所	<input type="checkbox"/> 理科室 <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> 視聴覚室 <input type="checkbox"/> その他( )
ご希望を具体的 ご記入ください	

※ ご記入いただいた個人情報等は、本事業以外の目的には使用いたしません。